

武蔵野市議会議員（8期）

福祉 環境 平和

いのち
生命とくらしを守る政治を前に！

本間
まさよ

ほんま



ひびき

コロナ禍の3年。貧困と格差が広がり生活に行き詰まった方からの相談が増えています。

私は困っている人に寄り添い、解決策を示し毎議会で取り上げてきました。改選後、最初の議会で取り上げた保育給食の無償化、選挙公約した子どもの国保税引き下げを実現しました。

コロナ禍の下、感染対策、医療機関やケア労働者、中小企業への支援。そして、6月議会で取り上げた「物価高から市民のくらしを守る市独自補助」は、9月議会で提案したすべてが予算化できました。市民のみならず、切実な要望をまっすぐ市政に届けた結果です。

政府は「戦争国家づくり」をすすめ、5年間で43兆円もの軍備拡大とそれをまかなう増税をたくらんでいます。

引き続き、松本市長とも力を合わせ、生命とくらしを守る政治をさらに前にすすめるため、これからも全力でがんばります。

プロフィール

- 1956年武蔵野市吉祥寺本町生まれ
- むさしの共立診療所で10年医療ソーシャルワーカーとして勤務
- 1987年武蔵野市議会議員（8期）
- 監査委員、議運、外環、各常任委員長歴任
- 2017年市議会初の女性議長に
- ただいま高齢の母の遠距離介護中

ご相談はお気軽に
TEL 32-6002（本間）

武蔵野民報

日本共産党武蔵野三鷹地区委員会の見解をお知らせします。

2023年特別号外 発行人 岡崎万寿秀

連絡先 53-1611 FAX 53-3317

【主な活動地域】

境南町、境、桜堤、関前